

hot topics

令和7年度 二十歳のつどい

二十歳のつどいが小郡市文化会館で開催され、二十歳を迎えた448人が参加しました。式典では実行委員長の大園絢斗さんが「これからも人との関わりを大切にし、私たちに関わる人はもちろん、生まれ育ったふるさと小郡に感謝するとともに、自分も誰かの支えとなれるよう頑張ります」と述べました。

実行委員長のあいさつ



二十歳代表のあいさつ



二十歳代表のあいさつ



実行委員の皆さん



hot topics

夢をかたちに、心をいろに

県立小郡特別支援学校(下岩田)の児童生徒が制作した作品「夢をかたちに、心をいろに」が、1月22日まで生涯学習センターで展示されました。

同校は教育活動を発信し学校と地域がつながるきっかけにしたいと、令和5年度から合同作品を制作しています。

「海」をテーマにした2つの作品はどちらも縦170センチを超える超大作で、たくさんの生き物が暮らす海の中を絵の具や紙粘土、セロハン、ビーズなどで表現しています。小学部は海の生き物、中学部は海の背景、高等部はイワシの群れを担当し、全員で作り上げた作品となりました。



hot topics

緑いっぱいの園庭で大きくなあれ

すばるこども園(大保)が「福岡県の緑を考える会」から樹木の寄贈を受け、12月12日に植樹式が行われました。これは県緑化協力ゴルフ場から助成を受けて寄贈されたもので、同キャンペーンではこれまでも、あすてらすや運動公園、東野小学校などに樹木が寄贈されています。

植樹式では園のシンボルとなるヤマボウシやアオダモの苗木に、園児代表が大きなスコップで土をかけ最初の水やりをしました。また、みんなで思い思いの場所を掘り、育苗ポットに入った小さな苗を植えました。緑いっぱいの園庭で、木々と一緒にすくすく成長してくださいね。



hot topics

キックボクシングで世界へ

三井高校卒業生で市出身の組坂颯さん(九州共立大学4年)が、12月に東京で開催されたStand upアマチュア全日本選手権大会の一般の部75キロで優勝し、1月20日に市長へ報告しました。

中学・高校と野球部に所属していた組坂さんは高校3年のときに観戦したキックボクシングに魅せられ、大学生になってから競技を始めました。182センチと同級の選手の中でも高い身長と持ち前の身体能力を生かした戦いぶりで、3月の大会に続いての優勝です。今後は小郡を拠点にプロデビューをめざす組坂さん、活躍にますます期待が高まります。



hot topics

福岡ソフトバンクホークス 牧原大成選手が野球教室

プロ野球・福岡ソフトバンクホークスの牧原大成選手が、今年も市野球場で自主トレーニングを行いました。1月12日、牧原選手と共に自主トレーニングを行う西尾歩真選手による野球教室が開かれ、150人を超える小学生が参加しました。

走塁・打撃・守備の指導と質疑応答が行われ、西尾選手との盗塁勝負や牧原選手とのバッティング勝負に会場は大いに盛り上がりました。また、守備では牧原選手が「どんな形でもいいのでアウトを取ることが大事」とアドバイスしていました。

